



『生徒誰もが喜んで登校したくなる学校』『生徒誰もが喜んで英語を学びたくなる学校』『誰もが喜んで応援したくなる学校』

【教育目標】○自立 (Grow) ○尊重 (Respect) ○創造 (Create)

今が大事! 「お子さんとしっかり向き合って」

校長 鈴木富樹

進路決定に向けてどんな支援を

「さくらホール」での学習発表会では、大勢の方々にご覧いただきました。感謝申し上げます。生徒にとって、あのような場所に立ち、表現できることは、大きな意味があると



改めて実感いたしました。毎年できると渋谷区の生徒の大きな財産になるのですが...

大きい行事が終わると気が抜けてしまいがちですが、生徒たちは中間考査に向け、気持ちを切り替えているようです。

さて、3年生は4カ月あまりで卒業となります。これからは、進路決定までの動きが加速していくことになります。しかし、毎年この時期に心配になることがあります。

例えば、本人が受験校を決められずにイライラしている、家庭となかなか連絡がとれない、学校からの情報が家庭に届かない、大切な書類が提出されないなど、ドキドキする会話が聞こえてきます。

義務教育を終えた後の進路は、生徒の意志や家族の支援で決めることが大切です。教員は、学習への助言や進路決定に向けての情報提供や指導、相談、そして書類の準備をすることしかできません。三者面談等を通して、確実に、進路決定までの保護者の関わり方を確認していただきたいと思います。そして、



「お子さんの適性や性格、学力の把握」「進学希望先の教育方針や学校の様子」「通学時間、定期代」「入学金や授業料」などについて、本人の意志を確認し、一緒に調べたり、高校訪問をするなど、お子さんの実態に合わせて考え、行動するようにしていただきたいと思います。

思春期の中学生とどう向き合うか?

思春期は、子どもが自分で様々なことを判断・選択していく途中の成長過程を言い、悩み苦しむ時期でもあります。中学生の時期は、虫に例えると「さなぎ」のように、繭から出ようと、もがく時期とも言えます。この多感な時期の子どもは、毎日表情が変わり、言動も変わったりしますから、保護者にとっても、関わりが難しいと言えます。



しかし、保護者の皆さんには、あまり神経質にならずに、次のように心がけ、お子さんと向き合っていけるでしょうか。それは、お子さんの気持ちに寄り添い、共感し、お子さんの良いところを伸ばしていくことを通して、お子さん自身が「自分を否定せず、自分が大切な存在である」という気持ち(自己肯定感)をもてるように関わるということです。お子さんが、さなぎから羽化して成虫になっていくために、保護者としては、そのような関わりが必要だと思います。

子育ては、きれいごとではすみませんから、時間がかかり、時には子どもともめたりすることもあります。ぜひ、大人としての目と心を通して、子どもの成長に正面から向き合っていただきたいと思います。

お知らせ

◎中間考査

- ・3年生 11月16日(水)～18日(金)
- ・1, 2年生 11月17日(木)～18日(金)

◎On-the-Job Training (職場体験学習)

- ・2年生 11月28日(月)～12月2日(金)

◎Tokyo Outing (都内校外学習)

- ・1年生 12月1日(水)

◎三者面談

- ・全校 12月5日(月)～12日(月)

師走でお忙しいことと存じますが、ご都合をつけていただければ幸いです。

● さくらホールに負けない素晴らしいパフォーマンスでした！

・10月30日（日）に平成23年度の学習発表会が、文化総合センター大和田さくらホールで行われました。会場はとにかく素晴らしく、舞台に立つと客席が自分に迫ってくるような錯覚におちいるほど、何もかもがよくみえるホールでした。生徒たちもさぞかし緊張することだと思っていましたが、時間が経つにつれて慣れてきたようでした。前半の合唱はさすがに緊張感が漂っていましたが、後半の演劇などではそれぞれの個性がきらきらと輝いて、出演者全員が楽しんで演技をしているのが手に取るように伝わってきました。会場にいらしたみなさんも、生徒たちのために本当に惜しめない拍手を送ってくださいました。心から感謝いたします。この日はなんと約350人の方が会場に足を運んで下さり、生徒にとっても心に残る発表会になったと思います。本当にありがとうございました。アンケートにもたくさんの温かい言葉を贈っていただきました。ほんの一部ですが、ご紹介したいと思います。

- ・とても楽しませていただきました。英語劇はどの学年も工夫して面白くしてあって良かったと思います。英語スピーチもとても素晴らしかったです。英語を使った学習発表会は、松濤中ならではの活動だと思いますので、これからも続けて欲しいと思います。（1年保護者）
- ・学年が上になればなるほど声も大きく迫力があり、3年生になるとあんなふうになるんだなあと思いました。ミュージカルも工夫をこらしておもしろかった。さくらホールも最高でした。先生方、PTA役員の皆様のもとても良かったです。松濤 最高！（2年保護者）
- ・感動的でした。劇場はわざわざいかなければ機会が持てません。このような素晴らしいホールで丸2日空間に親しみ、創造的な作業ができたこと・音楽に親しめたことは、多感な時期の中学生には一生の思い出になるはずです。渋谷の立地をいかして、感性の教育のためにも、ここでありますように。そして劇場に足を運ぶような大人になってほしいと心から願います。（3年保護者）

● たった5人で準優勝！力を合わせれば何でもできる！

・10月29日（土）、渋谷区男子バスケット大会準決勝が本校体育館で行われました。相手は青山学院中部、部員は約20名ほどでした。それに対して本校はたった5人。バスケットは5人で行うスポーツですから、交替する人間はいないということです。その5人で8分間を4回戦うのです。交替する人がいない本校は誰が見ても不利なのですが、その5人は疲れも感じさせない素晴らしい動きで、見事その試合に勝って決勝に進んだのです。会場からは、割れんばかりの拍手が響いていました。力のある5人だから勝てたのだとは思いますが、強い気持ちがあればできることではありません。決勝では残念ながら負けてしまいましたが、優勝に劣らない素晴らしい活躍だったと思います。女子も3位に入り、バスケット部はとてもよく頑張りました。これからがとても楽しみです。また、陸上部も区陸上大会で輝かしい成績を収めてくれました。各部活動のみなさん、毎日の努力は必ず結果として表れます。がんばってください。

部活動の結果

- 男子バスケットボール部・・・・・・区大会準優勝
- 女子バスケットボール部・・・・・・区大会第3位
- （陸上部）・・・・・・区陸上大会中1男子100m第2位・中共通男子走幅跳び第3位
- （陸上部）・・・・・・区陸上大会中1男子1500m第2位
- （陸上部）・・・・・・区陸上大会中2・3年男子1500m第2位

※生徒名は個人情報保護のため省略。

● 空間放射線量測定結果のお知らせ

渋谷区保健所が、都から貸与されたシンチレーション式サーベイメータ（日立アロカメディカル社製 TCS-172B）で、本校の測定を行いました。心配の声もありますので、下記の数カ所を調査してもらいました。渋谷区は清掃・洗浄を行う基準値の目安を0.25Sv/h（毎時0.25マイクロシーベルト）以上としていますので、本校はその対象とはなりません。（詳細は、渋谷区ホームページを参照して下さい。）

測定場所	地上5cm	地上1m	測定場所	地上5cm	地上1m
校庭中央部	0.09	0.09	玄関前花壇	0.07	0.08
砂場（シートの上）	0.06	0.07	中庭中央部	0.08	0.08
道路側フェンス際	0.09	0.08	テニスコートネット際	0.09	0.08
玄関脇雨水桟	0.07	0.07	小体育館脇通路	0.08	0.08

●●●●●●●●●●●●●●●● 11・12月の主な予定 ●●●●●●●●●●●●●●●●

日	曜	主 な 予 定
16	火	後期中間考査(3)
17	水	後期中間考査始
18	木	後期中間考査終、専門・中央委員会
20	日	PTA連合球技大会
21	月	生徒朝礼
23	水	勤労感謝の日
28	月	職場体験学習始(2AB)
30	水	学習発表会(舞台)
12/1	木	校外学習(1AB)
2	金	職場体験学習終(2AB)

日	曜	主 な 予 定
5	木	三者面談始 ②③カット
6	火	②カット
7	水	②カット
8	木	①②カット
9	金	②③カット
12	月	三者面談終、①⑥カット
13	火	専門・中央委員会
19	月	生徒朝礼、⑤カット
20	火	避難訓練
22	木	全校集会・安全指導・大掃除、⑤⑥カット